



平成23年10月27日発行
No.71

社協だより

みふね

社会福祉法人
御船町社会福祉協議会

TEL 282-0785
FAX 282-7895
御船町御船1001-1



赤い羽根募金へのご協力をよろしくお願い致します。

赤い羽根共同募金

10月1日(木)~12月31日(木) 赤い羽根 共同募金 www.akaihane.or.jp



地域サロン全体会

去る6月28日地域サロンの全体会が行われ、笑いヨガの講演を行いました。

地参地笑の地域サロン、体操や脳トレも間違えた時はおいに笑ってごまかしましょう!



笑いはストレス性のホルモンを減少させます。

財布が空っぽ! あっはっは!





ボランティアスクール

日赤熊本県支部からの講師により、応急手当法や災害時の炊出しを学びました。

7月28日 七瀬中央小 児童 24名 先生2名

8月23日 御船小 高木小 小坂小 滝尾小 児童60名 先生6名

ボランティアスクールで感じたこと・思ったこと

小坂小五年 山内 優奈

私のボランティアスクールの思い出は、救護手当てのことです。

三角きん包帯で、いろいろな部分を手当てできるのがびっくりしました。

もしも私たちがひさいした時のために、こういうことは、覚えておく必要があるの、とても勉強になりました。

次にポリエチレン(ハイゼックス)でご飯がたけることもびっくりしました。

初めは、「こうゆうのでご飯はたけるのかなあ。」と、思っていました。たきあがったご飯は少しかたかったけど、ホカホカでふっくらとたきあがっていました。

このようなことを体験するのは、なかなかないと思います。

これからは、さいがい時にそなえて教わったことをわすれずに頑張っていきたいと思っています。



▲みんな真剣に学びました

◀災害が発生しました。「助けて…」

東日本大震災義援金

(平成23年6月10日～9月30日分) 義援金13,007円

寄付者名(3千円以上)

御船町グランドゴルフ協会様

平成23年3月17日～9月30日まで社会福祉協議会に皆様から寄せられた義援金
総額(271,821円)は日本赤十字社熊本県本部を通じ被災地復興支援に役立てられます。



ワークキャンプ

くまむた荘、祥麟館にて施設体験

7月27日 御船中 15名 先生1名

8月12日 御船高校 11名 先生2名



御船高校2年 春山 琴美

どのように話しかけたら伝わるのかを考え、相手のことを考えて行動する難しさを感じました。

御船高校2年 吉本 洋恵

食事では私たちが食べているものをゼリー状にしてあって、その人に合った料理にしてあるんだなと思いました。

御船高校2年 坂本 真洋

一人一人に合った車いすがあるということを知りました。

御船高校3年 西浦 哲也

思っていた以上に気遣いが大事で、一つ動作を誤ると相手を命の危険にさらしてしまう場合もあることを学びました。

御船中3年 松本 直三

坂道、溝があるところは大変で、乗っている方も見た目以上に怖かったです。

御船中3年 來海 航平

食事介助でお互い心が開けてきて、とても話がしやすくなりました。

御船中1年 山本 菜月

障がいがあってもいろいろな個性があていいなと思いました。

御船中3年 吉田 敦

食事介助の時、最後で御飯だけが残るといった悲しい現状になりました。

平成23年度日本赤十字社 御船町分区の社資は3,237,600円でした。

- 内 訳** 社費 (5,111戸)3,207,600円
 法人社資 (3社)30,000円
 (有)田中屋様・(有)丸山商店様
 第一信用金庫 御船支店様



職場体験

御船中学校2年生の生徒達が御船町社協の仕事を体験しました。

地域サロンや介護予防事業の元気クラブでは参加者の皆さんも大変喜ばれました。

藤永菜月

2日間という短い間だったが、色々なレクレーション、体操などしたり、いろんな出会いがありました。すごく元気な方ばかりで私も元気をもらいました。



佐藤 真生

私は人の役にたち、人を笑顔にさせたいです。自分に出来ることを精一杯していきたいと思いました。

八並 悠

木倉の元気クラブで学校の先生と御船中出身の方々と校歌の合唱をしたのが印象的でした。

思い出に残る校歌になりました。

藤岡彩佳

最初は迷ったりしてました。帰りに「ありがとう」「若返ったばい」と感謝され、とてもうれしかったと同時にやりがいを感じました。

ご存知ですか？ 地域福祉権利擁護事業

日常生活に不安のある方へ…地域福祉権利擁護事業を利用してみませんか。

例えば

- ・ホームヘルパーやデイサービスなど、福祉サービスを利用したいが、相談する人がいない。
- ・年金や生活保護費などをすぐに使い切ってしまう。また、そのために公共料金や家賃を支払えなくなってしまう。
- ・介護保険や年金などの通知やその他の郵便物が来ても、内容がよくわからない。また、手続きがわからない。
- ・物忘れなどで通帳等をどこにしまったか、わからなくなってしまう。また、再発行を何度も繰り返している。自分で保管しておくのが心配である。
- ・訪問販売の被害に何度もあっており、断りきれない。その支払いにも困っている。

このようなことで、お困りの方に対して、生活支援員がご家庭などを訪問して相談に応じ、援助します。

- ①福祉サービスを利用したり、やめたりすることなど
- ②日常的な金銭管理(金融機関での手続き、お金のお届けなど)
- ③大切な書類などの預かり

といったことなどを、ご本人との「契約」により、社会福祉協議会が、責任を持って手続きや支払いの代行などを行います。

利用料 1回1時間あたり900円(以後、30分毎に450円加算)です。

お問い合わせ先 御船町社協 TEL282-0785

